

平成25年度事務事業評価調書

整理番号	7	枝番	2
評価担当課	市立病院 総務課経理係		

1 施策体系と事務事業

事務事業名	市立総合病院施設整備事業			
総合計画の位置づけ	有 ・ 無	基本目標	2	安心して健やかに暮らせるまちづくり
		主要施策	2	地域医療の充実
		基本事業	2	診療基盤と経営基盤の強化
		実施計画事業	2	診療施設と医療機器の整備

2 事務事業の概要等

目的(何のために)	市民がいつでも安心して適切な医療が受けられるよう施設整備を図る			
対象(何を又は誰を)	市民			
手段＝活動(仕事) (どのような方法で)	診療スペース・病室等の設備整備・修繕を行う			
意図(どのような成果を期待しているか)	診療施設としての利便性・機能の向上			
事業実施主体	名寄市			
事業実施方法	直営 一部委託 全部委託 補助等 請負 その他( )			
事業実施期間	始期	H19 年度	終期設定	有 (終期 年度) ・(無)
根拠法令・条例等				

3 事務事業の現状

(1) 達成状況等の推移

	指標名及び内容	単位		H22	H23	H24	H25見込	目標年度 (年度)
				目標	実績	目標	実績	目標
活動指標	1		目標					
			実績					
	2		目標					
			実績					
	3		目標					
			実績					
成果指標	1	ハイオクン手術室低温手術対応空調改修工事	件	目標		1		
			実績			1		
	2	空調中央監視装置改修工事	件	目標		1		
			実績			1		

(2) 事業費の推移

(千円)

区分	H22決算	H23決算	H24決算	H25予算	平成24年度の事業費内訳
事業費	13,639	17,936	119,193	15,000	
国道支出金					
地方債	2,660		19,800		
その他					
一般財源	10,979	17,936	99,393	15,000	
人件費	0	0	0	0	
平均給与額	6,608	6,683	6,629	6,629	
担当職員数					
総事業費	13,639	17,936	119,193	15,000	
対前年比(%)	-	132	665	13	
事業コスト	活動指標1				
	活動指標2				
	活動指標3				

(3)事業スタート後の情勢変化やこれまでに取り組んだ改善点

情勢の変化	病院改築から20年が経過し、ボイラー等の大型設備の更新が必要となっている
改善点	指摘事項 有 ( ) 無

4 事務事業の点検

以下の視点から点検し、(a:高い、b:やや高い、c:やや低い、d:低い)から選択し、その理由等を記入すること。

項目	評価	判定した理由・説明等
妥当性 4 市が主体的に実施すべきか、社会・市民ニーズに適合しているか？	a	道北における拠点病院として、安心して適切な医療が受けられることを求められている
有効性 4 目的を達成するための方法として有効か？	a	病院機能を維持していくには、必要不可欠である
効率性 3 経費に見合った成果が発揮されているか、コスト削減の余地はないか？	b	国の施策(診療報酬)により大きな影響があるが、医業費用全体で経費削減に取り組んでいる
公平性 4 受益者負担は適正か、受益者に偏りがないか？	a	関係法令による適切な料金の負担をいただいている
達成度 3 活動指標、成果指標の達成度は？	b	年度により実施内容は異なるが、医療提供体制の観点からは目的を達している

5 1次評価

評価結果	理由	
A	適切な整備を引き続き行うことが必要と考える	
A:現状のまま継続 B:進め方を改善 C:規模・内容を見直し D:抜本的な見直し(廃止・縮小)	改善の方向性(評価B,C,Dの場合には必ず記入すること)	

6 外部評価(1次評価に対する提言等)

評価結果	提言等
A	1次評価のとおり

7 2次評価(1次評価、外部評価を受けての最終評価)

評価結果	意見等
A	適正な整備のため、今後も推進していく必要がある。